

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年3月25日

事業所名 こども発達支援センター ココイク 保護者等数(児童数)23 回収数 17 割合 73.9%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	0	0		基準基準を超え配置し、個別の空間もセンター内に用意しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	2	0		法令基準にもとづいて配置しています。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	0	0		建物内全空間バリアフリーです。
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	16	1	0		利用前のアセスメントや、会議を用いてニーズの確認後、作成しています。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	13	3	0	・活動プログラムが不明。週1回でも特化した個別支援の時間が組まれるといいなと思います。	次年度より日課表を「ココイクたより」に表記します。個別においては、評価の後、実施していますが、家族へその都度報告が出来ていないため、報告手段を月まとめて行うように検討しています。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	6	8	2		現時点で実施しておりませんが、公共施設や地域行事の参加を検討しており、その際に交流をもちたいと考えております。
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	16	1	0		契約時や面談時に行っています。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	15	2	0		送迎時に日々の姿の共有を行っています。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15	2	0		相談があった際には時間を設け対応させて頂いております。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	9	0		昨年度は開所の年で1回のみ開催になったが、次年度は年に4回の予定で開催します。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	3	0		現時点においては苦情の報告は無いが、契約の際に苦情窓口や対応の流れ等に関して説明しています。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	3	0	・迎えるタイミングによっては職員が少なく、活動内容や様子を伺えない。	口頭で日々の申し送りを行っている為、児童の多い日や、送迎時間が重なる事があり、申し送りの時間や対応について課題となっている。会議にて調整し、申し送りがスムーズにいくように、待機の部屋を一つにし、即対応できる場所で見守っている。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	14	1	0		月に1回広報誌の発行。大きな行事やイベントは、法人のホームページで情報提供。自己評価は今後掲載予定です。
14 個人情報に十分注意しているか	16	1	0		個別のファイルで保管し、事業所の事務所内で保管しています。	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	6	1		今後作成。次年度より訓練を実施予定。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	8	8	0	・実施しているか不明なため。ぜひ訓練は行って欲しいです。	今後実施予定。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	15	0	0		子ども達との信頼関係や、居場所づくり、また来たいと思える環境づくりを目指しています。
	18	事業所の支援に満足しているか	13	2	0	・満足しているが、利用時間を30分～1時間延長してほしい。学年が上がるにつれ下校時間が遅くなる。せっかくデイに来てても十分な療育を受けられないままお迎えの時間になってしまう。	現在は午後6時までの預かり時間となっている、療育時間は個人差があるが、後半の時間帯に登所する児童とも時間枠をもうけ関わりを保つようにしています。又、学校で頑張らずに帰宅する児童が多い為、療育後の自宅での過ごし方も考えると、現時点では今の時間枠での療育をお願いしたいと思いません。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。